

1月 イチゴ 栽培管理 (2024)

アグリ技研 (株)

日	生育期	肥培管理	
1日	生育期	天気予報は暖冬傾向の様です。 栄養成長にならない様にしましょう。	
2日			
3日			
4日			
5日			
6日			
7日			
8日	栄養成長期	<ul style="list-style-type: none"> 定期的に「カル元気」や「有機カルトップ」の施肥。 (カルシウムは月に2~3回5kg) 生育促進に「ウルル5号」5kg灌水処理。 草勢維持に「コラーゲン・ラボ」500倍の葉面散布。 域充実に「アミクエ」5~7日置き5~10kg灌水処理。 肥大促進に「ウルル18号」5kgや「ふとる」5kg。 	
9日			
10日			
11日			
12日			ハウスの開放と同時に炭酸ガス施用 (日中の濃度は450~500ppm)
13日			
14日			
15日	生育期	<ul style="list-style-type: none"> 環境制御と同時に水管理と追肥の重要性 根域充実に「アミクエ」5~10kg灌水処理 草勢維持に「コラーゲン・ラボ」500倍 	
16日			
17日			
18日			
19日			電照・前夜温 (3時間のアップ) の調整で生育促進
20日			
21日			
22日	《この時期は、生殖成長気味でアミノ酸系を効かせる》		
23日	生殖成長期	<ul style="list-style-type: none"> 発根促進に「アミクエ」5~7日置き5~10kg灌水処理。 定期的に「カル元気」や「有機カルトップ」の施肥。 (カルシウムは月に2~3回5kg) 肥大促進に「ウルル18号」5kgや「カリっと」1kg 	
24日			
25日			
26日			
27日			
28日			
29日			
30日	<ul style="list-style-type: none"> 草勢維持に「コラーゲン・ラボ」500倍の葉面散布 		
31日			
ポイント	品種や作型により生育差もかなり差が出て厳寒期で、株疲れや中休みとなる時期です。芯葉の展開位置や色・厚さを十分に把握して生育に応じた対策に努めましょう。		